

2月18日(土) 10:00~11:30

「JICA 国際協力中・高校生エッセイコンテスト 2022」表彰式のご案内
～4年ぶりの対面開催！

審査員長を務める教育評論家・尾木ママ、女優・星野知子氏が登壇・講評～

「信頼で世界をつなぐ」をビジョンに掲げ、日本の政府開発援助（ODA）の実施機関として開発途上国への国際協力を行っている独立行政法人国際協力機構（理事長：田中明彦、本部所在地：東京都千代田区、以下：JICA）は、2月18日（土）に市ヶ谷・JICA 地球ひろばにて、「国際協力中・高校生エッセイコンテスト 2022」の表彰式を開催します。本表彰式は2018年度以降4年ぶりの対面開催となります。

JICA では、中学生・高校生が開発途上国の現状や日本との関係について理解を深め、国際社会の中で日本、そして一人ひとりがどのように行動すべきか考えることを目的に本コンテストを毎年開催しており、今回で中学生の部は27回目、高校生の部は61回目となります。今年は中学生の部で19,832点、高校生の部で24,048点、総数43,880点の応募が寄せられました。今年度のテーマは「世界とつながる私たち～未来のための小さな一歩～」です。昨年度に引き続き新型コロナウイルス関連の話題の他、SDGsやロシアのウクライナ軍事侵攻等を取り上げ、真剣に考えた作品が数多くありました。

本コンテスト上位受賞者を対象にした表彰式では、最優秀賞（JICA 理事長賞）の受賞者2名が代表で挨拶を行う他、審査員長を務める尾木直樹氏（尾木ママ）や星野知子氏による講評を行います。表彰式後は、受賞者、審査員、協賛・後援団体の関係者等による座談会を予定しています。

つきましては、本イベントのご取材をご検討いただきたく、ご案内申し上げます。

【受賞作品の一部（最優秀賞 JICA 理事長賞）ご紹介】**「平和について考える場所「空襲変電所」 東京都 東大和市立第二中学校 土井 咲子**

国際関係の緊張が高まっている今、平和を守るためのヒントはないかと、住む町にある「空襲変電所」を訪問した作者。変電所で空襲について書かれた日記を読み、戦争の体験はできなくとも想像・行動することは出来ると、仲間と変電所でのプロジェクションマッピングを通じて平和に対する想いを表現した。自ら学び、平和に対する自分の答えを未来に発信することで平和を守る輪を広げようと行動を起こしていった作品。

「今できる国際交流～真の相互理解を目指して」 京都府 同志社国際高等学校 ンバ 真陽佳

幼少期をアフリカで過ごした作者が、世界の課題解決には相互理解を深め、共に考えることが重要であると考え、赤道ギニアの友人と協力し高校生同士のSDGs 目標に関する意見交換を実施。効果的な意見交換となるよう、赤道ギニア側の代表選考、勉強会を実施しテーマ設定を実施。この活動を多くの国に広げ、繋げていくことが更なる目標。

【開催概要・申込方法】

取材のご案内



独立行政法人国際協力機構
広報部地球ひろば推進課

- 開催日時:2023年2月18日(土) 10:00~11:30 表彰式、11:30~12:30 座談会
- 開催方法:JICA 地球ひろばでの対面開催
(表彰式のみ、YouTube 生配信(限定公開)もございます。視聴をご希望の方には、別途 URL をご案内いたします。)
- 当日のプログラム(予定):

(1)表彰式

(内容)	(登壇者)
主催者挨拶	JICA 理事長 田中 明彦
審査講評	審査員長(中学生の部) 教育評論家/法政大学名誉教授 尾木 直樹氏(尾木ママ)
	審査員長(高校生の部) 女優/エッセイスト 星野 知子氏
表彰状・副賞授与	主催団体、審査員、協賛・後援団体より
受賞者の言葉	中学生の部(JICA 理事長賞) 土井 咲子さん (東大和市立第二中学校)
	高校生の部(JICA 理事長賞) ンバ 真陽佳さん (同志社国際高等学校)
記念撮影	受賞者、審査員、協賛・後援団体

(2)受賞者、審査員、協賛・後援団体の関係者等による座談会

受賞者、審査員、協賛・後援団体関係者等を4グループに分け、座談会を実施します。

4. 申込方法:

表彰式への参加、YouTube 生配信視聴、対面/オンラインでの個別取材をご希望の方は、**必要事項**(「媒体/部署名」・「氏名」・「携帯電話番号」・「メールアドレス」・「取材参加方法(表彰式への参加・YouTube 生配信視聴)」・「個別取材希望有無」)を記載の上、Iwashita.Nami@jica.go.jp (JICA 広報部地球ひろば推進課 岩下宛)に、**2月17日(金)正午まで**にお申し込みください。YouTube 生配信視聴ご希望の方には、URL をお送りします。

5. 当日の取材について(会場参加の場合)

9:45 までに2階プレス受付をお済ませください。

星野審査員長への個別取材は、11:30~12:00 の時間で行います。

(尾木審査員長の取材はご都合の関係で控えさせていただきます。)

JICA 関係者・受賞者への個別取材をご希望の場合は、12:30~13:00 の時間で行います。

【「JICA 国際協力中・高校生エッセイコンテスト」概要】

JICA 地球ひろば: <https://www.jica.go.jp/hiroba/program/apply/essay/index.html>

■独立行政法人国際協力機構 (JICA) について

JICA は、開発途上国が直面する課題を解決するため、技術協力、有償資金協力、無償資金協力など日本

取材のご案内



独立行政法人国際協力機構
広報部地球ひろば推進課

の政府開発援助（ODA）を一元的に担う二国間援助の実施機関で、150以上の国と地域で事業を展開しています。

国際社会の課題は日本とも密接に関係しています。国内外のパートナーと協力してそれらの解決に取り組み、世界の平和と繁栄、日本社会の更なる発展に貢献します。

詳しくは <https://www.jica.go.jp/index.html> をご覧ください。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 広報部地球ひろば推進課 岩下奈未

e-mail : Iwashita.Nami@jica.go.jp

取材のご案内



独立行政法人国際協力機構
広報部地球ひろば推進課

別紙:受賞作品一覧

【中学生の部 受賞作品】

●最優秀賞

都道府県	氏名	学校名	タイトル
独立行政法人国際協力機構理事長賞			
東京都	土井 咲子	東大和市立第二中学校	平和について考える場所「空襲変電所」
外務大臣賞			
富山県	棚田 武蔵	射水市立射北中学校	僕の小さな一歩
文部科学大臣賞			
北海道	三浦 かな	下川町立下川中学校	世界の扉を開くかぎ

●優秀賞

都道府県	氏名	学校名	タイトル
東京都	山藤 希葉	新渡戸文化中学校	小さな一歩だけど...
広島県	加藤 里桜	広島大学附属福山中学校	小さな一歩
海外	時任 心音	プノンペン日本人学校中学部	心が体を動かした

受賞者一覧はこちらから:https://www.jica.go.jp/hiroba/program/apply/essay/ku57pq000008bx2d-att/junior_high_school_01.pdf

【高校生の部 受賞作品】

●最優秀賞

都道府県	氏名	学校名	タイトル
独立行政法人国際協力機構理事長賞			
京都府	ンバ 真陽佳	同志社国際高等学校	今できる国際交流～真の相互理解を目指して～
外務大臣賞			
大阪府	箱田 晴大	大阪府立箕面高等学校	寄り添った支援を一步ずつ
文部科学大臣賞			
埼玉県	吉田 結	星野高等学校	「平和への一歩を」

●優秀賞

取材のご案内



独立行政法人国際協力機構
広報部地球ひろば推進課

都道府県	氏名	学校名	タイトル
島根県	横山 麗乃	島根県立浜田高等学校	世界とつながる「昔の知恵」
福岡県	田中 琉惺	福岡県立修猷館高等学校	僕の世界旅行
海外	広谷 美咲	International School of Düsseldorf	救世主にならないように

受賞者一覧はこちらから: https://www.jica.go.jp/hiroba/program/apply/essay/ku57pq000008bx2d-att/high_school_01.pdf